

エポエース

エポエースは、より簡単に施工でき、
高機能な塗膜が得られる床用塗料です。

ぺいんとわーくす
http://www.paint-works.net

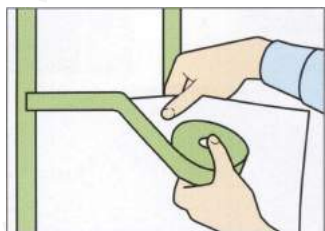
下塗り:プライマーSP
上塗り:エポエース

1 下地素材(コンクリート・モルタル)はよく乾燥させ、コンクリート、モルタル表面に形成されるレタンスによる脆弱層や、ホコリ、油分など付着物は完全に除去して下さい。

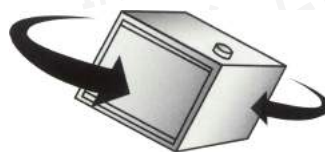
(気温5℃以下湿度85%以上や天候の悪い場合の塗装は避けて下さい)

※新設コンクリート、モルタル面は、打設後約40日間以上の養生期間をとってpH9.5以下になってから施工して下さい。

2 塗料が着いては困る所はテープやマスキングで養生して下さい。

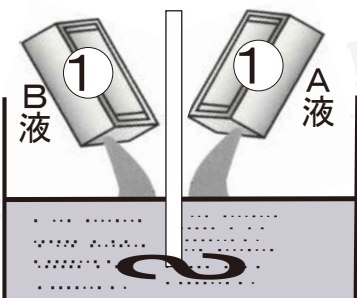


3 【下塗り】
プライマーSPをA液B液共よく混ぜてください。



4 A液とB液を1:1の割合で配合し均一になるようによくかき混ぜます。

※配合は重量比で量ってください。

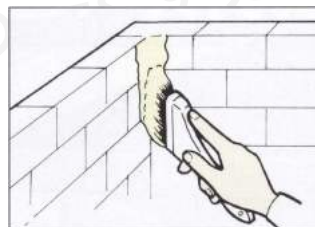


6 ※可使時間は5時間(23℃)です。
ローラーで塗りのばします。
(A液とB液配合後2時間以内に使い切ってください。)

吸込みムラがある箇所は再度プライマーを塗重ねて下さい。



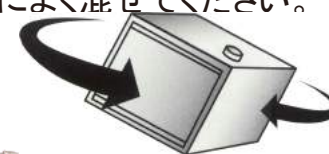
5 スミなど狭い箇所などはあらかじめ目地はけなどで塗装しておきます。



7 【乾燥】

1時間(23℃)以上乾燥させます。
(24時間以内に上塗りして下さい。)

8 【上塗り】
エポエースを缶の底から均一になるようによく混ぜてください。



10 ローラーで塗りのばします。
(A液とB液配合後2時間以内に使い切ってください。)

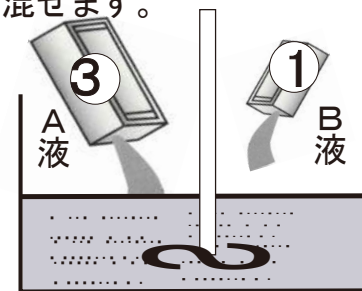


12 もう一度ローラーで塗りのばします。
(A液とB液配合後2時間以内に使い切ってください。)



9 A液とB液を3:1の割合で配合し均一になるよう攪拌機でよくかき混ぜます。

※配合は重量比で量ってください。



11 【乾燥】

2時間(23℃)以上乾燥させます。
(48時間以内に上塗りして下さい。)

13 【完成】

12時間以上(23℃)乾燥させます。
(エポエースが完全に乾く前に養生を取り除いてください。)

- 気温5℃以下湿度85%以上の場合、また降雨、降雪、強風時および天候不良となる恐れがあるときには塗装を避けてください。
- 溶剤蒸気やスプレーダストを吸引しないように、有機ガス用の防毒マスクなど適切な保護具を着用し、皮膚に触れないようにし必要に応じて保護メガネ、保護手袋長袖作業着を着用して下さい。
- 直接皮膚に触れないように注意してください。もし触れた場合、ウエス等で十分に拭き取り、中性洗剤で洗ってください。眼に入った場合は、多量の水で洗い、出来るだけ早く医師の診断を受けて下さい。
- 良くフタをし子供の手の届かない一定の場所を定めて空気中の湿気と反応しますので、空気が入らないように密栓し冷暗所に保管して下さい。容器は中身を使い切ってから廃棄して下さい。
- 製品安全データシートをよく読んで取扱ってください。
- コンクリート、モルタル面の表面に形成されるレタンス(遊離アルカリ)、エフロレッセンス(白華)、砂、ホコリ、ゴミ、等は密着不良の原因となる為、ワイヤー付きポリッシャー等で完全に除去して下さい。
- 新設のコンクリート、モルタル面は、打設後約40日間以上の養生期間をとってpH9.5以下になってから施工して下さい。
- 降雨後は、下地が水分を含んでいる為、2日以上十分に乾燥させて下さい。
- 施工時及び施工後の換気を十分に行ってください。
- シーラーと上塗り塗料は絶対に混合しないでください。また、はけ、ローラーなどの共用も避けてください。
- 主剤と硬化剤は必ず規定の配合比(重量比)で配合して下さい。可使時間は2時間(23℃)です、A液とB液混合後2時間以内に使い切ってください。
- 塗装条件、環境などにより、塗膜の本来の耐久性能が十分に発揮されない場合があります。